

In April 2022, Osaka City University and Osaka Prefecture University merge to Osaka Metropolitan University

Title	評注副詞"到底"の誤文分析と指導方法試案：日本人学習者を例として
Author	楮, 玉玲
Citation	中国学志. 33 卷, p.81-99.
Issue Date	2018-12-20
ISSN	0913-3151
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	Publisher
Publisher	大阪市立大学中国文学会
Description	

Placed on: Osaka City University

Osaka Metropolitan University

評注副詞“到底”の誤文分析と指導方法試案 —日本人学習者を例として—

褚 玉 玲

1. はじめに

“到底”について《現代汉语词典》（第6版）は以下のように解釈してある。

- 1) 动词。到尽头；到终点：
一竿子～ | 将革命进行～。
- 2) 副词。表示经过种种变化或曲折最后出现某种结果：
新方法～试验成功了 | 我想了好久，～明白了。
- 3) 副词。用在问句里，表示深究：
火星上～有没有生命？ | 你跟他们～有什么关系？
- 4) 副词。毕竟（多用于强调原因）：
～还是年轻人干劲大 | 南方～是南方，四月就插秧了。

本稿では4つ目の意義である評注語気を表す“4) 副词。毕竟（多用于强调原因）”のみを扱う。日本人学習者にとって他の意義よりも理解が難しいものと思われる。例えば彼らが作った文は、不自然なものや非文が産出されやすい。

- (a)? 结婚以后他胖了，到底他的爱人做菜很好吃。
- (b)* 医生禁止他喝酒，到底他不喝酒。
- (c)* 去年我因为教了她高尔夫球，最近她的高尔夫的能力到底是

极好。

表1

	(a)	(b)	(c)
○	1	0	0
?	3	0	0
*	6	10	10

(中国語母語話者10人による判定)

表1で示したように、(a) は判断がゆれている例であり、(b) と (c) は10名の中国人インフォーマント全員が非文と判定した。本稿では、こちらの誤用例を分析し、授業実践を通して“到底”についての指導方法の模索を試みるものである。

2. 誤用例分析

“到底”の語義、語用的特徴から前述した誤用例を分析してみる。

(a)? 结婚以后他胖了，到底他的爱人做菜很好吃¹。

(a)1 结婚以后他胖了，因为他的爱人做菜很好吃。

(a)2 到底他的爱人做菜很好吃，结婚以后他胖了。

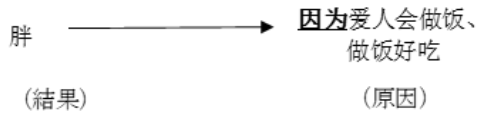
(a)3 到底是他的爱人会做饭，结婚以后他都胖了。

文(a)を3つの文に直してみた。文(a)1は、“到底”を“因为”に替えると、単純な因果関係を表し、“到底”の「思ったとおり」、「褒める」等のニュアンスがなくなった。文(a)2と(a)3は文の前半と後半の位置を変えた。では、なぜ文(a)はおかしいと感じ、直した文(a)1、(a)2、(a)3は違和感がないのか。下記の模式図を見てみたい。

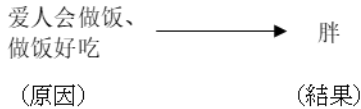
¹ (a)、(a)1、(a)2、(a)3は中国語母語話者7人による判定。

(a)1の模式図

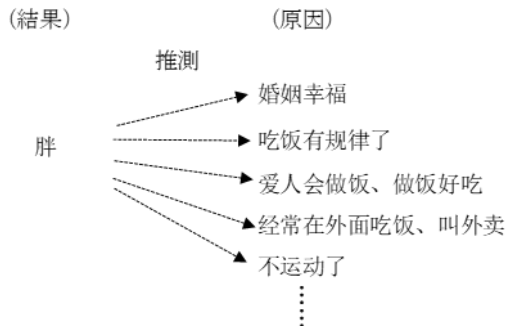
直接原因を指摘する



(a)2、(a)3の模式図



(a)の模式図



文(a)1は、“因为”で結果“胖”の原因“爱人会做饭、做饭好吃”を直接指摘するので、筋道が通っているなら、聞き手はそのまま受け入れられる。文(a)2と(a)3の場合、“到底”は原因を強調するため、原因“爱人会做饭、做饭好吃”から結果“胖”までの順に言うのは聞き手にとって受け入れやすいと思われる。文(a)は、原因より結果を先に述べると、聞き手はこの結果からいろいろな原因を推測できる。つまり、結果“胖”から“婚姻幸福”、“吃饭有规律了”、“爱人会做饭、做饭好吃”、“经常在外面吃饭、叫外卖”、“不运动了”等の原因を推測できる。この場合、話し手が述べる原因は明確でなかったら、聞き手は意外だと感じ、納得できないことが起こる。この時、「思ったとおり」のニュアンスがある“到底”を使うと文がおかしくなる²。しかし、物事の特徴は一般常識であり、よく知られることなら、“到底”フレーズは文の前にあっても後ろにあっても構わない。例えば、

模範例1. 他的发音真漂亮, 到底是留过学的。〈『中日辞典』第3版 講談社〉

模範例2. 到底是留过学的, 他的发音真漂亮。(筆者による作例)

(b) * 医生禁止他喝酒, 到底他不喝酒。

(b)1 医生不让他喝酒, 所以他不喝了。

(b)2 医生不让喝酒, 就连他也不喝了。

文(b)について、2通り訂正してみた。文(b)1は文字通りの意味によって訂正したもので、因果関係を表す。文(b)2は作者の意思によって訂正したものである。誤文(b)は「さすがの」による影響だと思われる。

(c) * 去年我因为教了她高尔夫球, 最近她的高尔夫的能力到底是极好。

(c)1 到底是我教的, 她的高尔夫打得越来越好了。

² 中国語母語話者5人に尋ねた結果、全員がこの分析に賛成。

文(c)を(c)1に直してみた。“到底”の位置は間違っており、また、この時、“到底”は「褒める」のニュアンスがあるので、自画自賛とも解釈できる。

以上の分析を通して問題点をまとめてみたい。

- “到底”も原因を強調する意味があるため、“因为……所以……”と混同しやすい。
- “到底”フレーズが文の後半にある場合に、間違いが生じやすい。
- “到底”は「さすが」と同じ意味、用法であると思い込んでいる。
- “到底”の使用条件についてはっきり理解していない。

これらの問題点を踏まえ、授業を通して“到底”をどう指導するかという課題に取り組んだ。

3. “到底”の授業実践

対象：中国語学習時間は同じ約1年7か月の大学2回生と3回生の一部。

方法：“到底”の意味と用法を説明した後、学生に文を作ってもらう。

教授法は2種あり、一般的な説明によるA教授法と用法の解説を詳しく行ったB教授法である。

人数：A、B教授法はそれぞれ2つのクラスで授業を行い、A教授法は合計20人、B教授法は合計15人であった（表2を参照）。

表2 人数

	A教授法		B教授法	
	A1クラス	A2クラス	B1クラス	B2クラス
人数	7人	13人	8人	7人
	20人		15人	
実施日	2017年11月 14日	2017年12月 1日	2017年11月 27日	2017年11月 30日

(当日出席した人数)

3.1 A教授法

《现代汉语词典》第6版、『中国語辞典』（白水社）、『中日辞典』（小学館）、『中日辞典』（講談社）、《现代汉语八百词》（1999）を参照し、次のように説明を加えた。

A教授法

■ “到底”的释义:

副詞. やはり. さすがは. なんといっても. (多くの場合は原因或いは特徴を強調するのに使う)

- 她～是个孩子, 天黑了就害怕了。
(彼女は何といってもまだ子供だ、暗くなると怖くなるんだ。)
- ～是北京, 名胜古迹真多。
(さすが是北京だ、名勝古跡がほんとうに多い。)
- 他的发音真漂亮, ～是留过学的。
(彼の発音は本当にきれいだ、さすがが留学しただけのことはある。)

3.2 B教授法

B教授法は以下のことに基づいて授業内容を考えた。

- “到底”を日本語に訳すと、「さすが」「何といっても」「やはり」等の意味があるが、まず「さすが」を説明する。
- “到底”と「さすが」の区別について詳しく説明する。
- 複数の異なる“到底”フレーズが文の前にある例文を提示する。
- “到底”と“因为……所以……”の区別を説明する。

B教授法

■ “到底”の意味:

副詞. さすが.

物事のある特徴はある結果を出した原因として十分であることを感嘆する。また、この特徴は一般常識として知られている必要がある。少なくとも話し手と聞き手は同じ認識が必要である。同じ認識を持っているので、話し手と聞き手は同じ結論を得られる。

1) 北京 → 古都 → 古都の特徴: 名勝古跡が多い等 ⇒ 北京は名勝古跡が多い

～是北京, 名胜古迹真多。

(さすがは北京だ、名勝古跡がほんとうに多い。)

2) 博士 → 特徴: 賢い等 ⇒ 博士の林さんは頭がいい

(林) ～是博士, 脑子太好使了。

(さすがは博士だ、頭の回転が速い。)

3) 若い (男) → 元気、体力がある等の特徴がある ⇒ 若い彼たちは仕事をする時、疲れない。

小伙子～年轻, 干起活儿来简直不知道累。

(青年たちはさすがに若い、仕事をすれば疲れ知らずで働く。)

4) 留学した経験がある → 普通は会話が上手、発音がきれい等の特徴がある ⇒ 留学したことがある彼は発音がきれい

～是留过学的, 他的发音真漂亮。

(さすがに留学しただけのことはある、彼の発音は本当にきれいだ。)

■ “因为……所以……”との区別

“因为……所以……”は単純な原因と結果の関係である。“到底”も原因と結果の関係を表すが、物事の特徴も強調され、また「さすが…だけのことはある」、「感心する」、「思った通り」、「褒める」の感情も含まれる。例えば、

・ 因为他学习努力，所以考了第一名。⇒ 単純な原因と結果の関係
(彼は一所懸命勉強したから、テストの一位をとれた。)

・ 到底是学霸，他又考了第一名。

(さすがが学霸だ、彼はまたテストの一位をとれた。)

学霸→特徴：よく勉強ができ、点数が高い → 学霸である彼はまた一位をとれた。

(学霸：よく勉強ができ、点数が高い生徒、学生)

■ “到底”と「さすが」の区別

最後の“到底”と「さすが」の区別については、使用した例文はほとんど日本語の例文なので、授業では口頭のみ説明した。その内容は次の節で紹介する。

3.2.1 “到底”と「さすが」の区別

◆ “到底”と「さすが」の共通点

“到底”も「さすが」も「感嘆」、「その名に恥じない」、「褒める」、「思ったとおり」という意味がある。

“到底”

(1) “到底是紫丁香香啊!” 他的语调带着感叹，眼睛看着花几上

的花瓶。(秦晴, 丁香无语——父亲秦兆阳剪影, 《作家文摘》1993)

- (2) 到底是搞侦探的, 两年没有见面, 严格一说出姓名, 他马上说出两年前喝酒的地点和同桌的人。(刘震云《我叫刘跃进》)
- (3) 他的发音真漂亮, 到底是留过学的。(『中日辞典』第3版 講談社)
- (4) 河南省的伏牛山虽然美丽多姿, 到底因山高路弯, 没能引来多少远到³游客的光临。(1994年报刊精选/08)

例(1)は「感嘆」、例(2)は「その名に恥じない」、例(3)は「褒める」、例(4)は「思ったとおり」のニュアンスがある。

「さすが」

表3 「さすが」解釈

辞書	解釈	例文	
『三省堂国語辞典』第7版、	さすが:期待にそむかないようすをほめて言うことば。	〈1〉「よくやった、—だ」 〈2〉「—はリーダーだ」	褒める、その名に恥じない
	さすがに:それにふさわしいようすをほめて言うことば。	〈3〉「—中学生だけあってしっかりしている」	
『集英社 国語辞典』第3版	思っていたとおりで、改めて感心するさま。	〈4〉「—名人の作だ」 〈5〉「—(に) 山の水は冷たい」	感嘆、思ったとおり

³ “到”は“道”の間違いだと思われるが、原文のまま引用する。

「さすが」について辞書の解釈と例文を引用した。“到底”と同じく、「感嘆」、「その名に恥じない」、「褒める」、「思ったとおり」という意味もある。

◆ “到底”と「さすが」の違い

以下のa、b、c、dの四点に分けて説明を加える。

a. “到底”の“名+到底+是+名”の形は、「さすが」にはできない。「さすが」は単独で文にでき、また述語にもなれるが、“到底”はできない。

(5) 在下了几次决心之后，我终于买了一双南京产的某名牌皮鞋，棕色，190多元钱，名牌到底是名牌，穿上它阳光一照，光亮闪闪，惹得许多“羡慕眼光”。（1994年人民日报/第3季度）

（?ブランドはさすがブランドだ…(筆者による訳)）

(6) 「さすがあ！」（『三省堂国語辞典』第7版）

（?到底（是）！（筆者による訳））

(7) 「洋服のセンスはさすがだ」（『集英社 国語辞典』第3版）

（? 西装的品味到底（是）。(筆者による訳)）

b. “到底”も「さすが」も褒める意味があるので、お世辞を言う時によく使われるが、“到底”は「さすが」のように上司や目上の人に向って称賛することはできない。

(8) 「さすが専務。お目が高い」（『新明解国語辞典』第7版）

(9) 那些心存疑虑、担心彭真回来会和他們算帳的人也激动得私下议论：“到底是老革命家，胸怀博大，不记前嫌……”（《彭真老母遇难记》）

(10) 韦太太笑著把她的长发掠了掠，满意的叹口气说：“到底是年轻人，穿什么都漂亮，戴什么都漂亮！”（琼瑶《月朦朧鸟朦朧》）

日本語では、例(8)のように部下は上司に「さすが専務。」と言えるが、中国語では不適切である。例(9)の“彭真”は偉い人であるが、“到底”はひそかに言う時に使われる。例(10)の“到底”は目下の人を褒める時に使われる。

c. 「さすが」は「優れたものについていう。」(『集英社 国語辞典』第3版)が、“到底”は優れたものにも、中性的なものや欠点、不足にも言える。

(11) 到底是名牌产品啊! 质量真好!(《现代汉语语气成分用法词典》)

(12) 南方到底是南方, 四月就插秧了。(《现代汉语词典》)

(13) 你明明知道今天要交校样, 为什么现在才来呢? 跑到哪里去了? 一点组织纪律性也没有, 误事啊, 误事, 到底是年轻人啦, 嘴上无毛, 办事不牢啊。(白帆《迷途的羔羊》)

こちらの“到底”について、例(11)は優れた点に、例(12)は中性的な点に、例(13)は欠点、不足に使われる。例(12)(13)の“到底”は「さすが」の「優れたものについていう。」ではないので「さすが」ではなく、「やはり」と訳す。

d. 「さすが」の意味①と②は“到底”はない。(『三省堂国語辞典第』第7版)

①さすがに(副) : ふつうならないことだが、<この場合は/ここまで限度をこえたら>当然だ、という見方をあらわすことば。

(14) 「徹夜が続いて、一つかれた」

この時、「さすが」は“但是”、“不过还是”等と訳す。

②さすがの : 少しぐらいでは影響されないはずの。あれほどの。

(15) 「一猛者もまいったらしい」

この時、「さすが」は“就连”、“甚至”等と訳す。

また、文頭に述べた“到底”の1)～3)の意義も「さすが」はない。

3.3 誤文分析

“到底”の意味と一致するかという基準で学生が作った文を整理した⁴。

表4 A教授法の結果

	文の数	“到底”の意味と一致する	特徴が際立たない	“到底”の意味と一致しない
A1クラス	14	10	3	1
A2クラス	29	18	4	7
合計	43	28	7	8
A教授法総数に占める割合		65%	16%	19%

表5 B教授法の結果

	文の数	“到底”の意味と一致する	特徴が際立たない	“到底”の意味と一致しない
B1クラス	24	16	4	4
B2クラス	16	14	2	0
合計	40	30	6	4
B教授法総数に占める割合		75%	15%	10%

⁴ “到底”の意味を理解できたか、使い方を把握できたかを知ることが目的なので、文法や言葉遣い等については分析しないことにする。中国語母語話者2人による判定をし、意見が違った場合、第三者の意見を参考にした。誤字と当て字は筆者が訂正した。

A教授法では、作った文の数の合計は43であった。そのうち、“到底”の意味と一致する文の合計は28で全体の65%、特徴が際立たない文の合計は7で全体の16%、“到底”の意味と一致しない文の合計は8で全体の19%を占めている。B教授法では、作った文の数の合計は40であった。そのうち、“到底”の意味と一致する文の合計は30で全体の75%、特徴が際立たない文の合計は6で全体の15%、“到底”の意味と一致しない文の合計は4で全体の10%を占めている。よってⅠ、Ⅱ、Ⅲの3種類に分かれることが判明した。

Ⅰ. “到底”の意味と一致しない

- (1) *我饿了，到底我要去买小吃。(A1-1)⁵

(私はお腹がすいた、やはり軽食を買いに行く必要がある。)

書き換え例：我饿了，(所以)我要去买吃的。

- (2) *她是可爱，到底她对自己有信心。(A2-2)

(彼女はかわいい、やはり、彼女は自分に自信があるんだ。)

- (3) *他到底歌唱得很好听，比专业歌手不太好。(A2-6)

(彼は歌がとてもよいとはいっても、プロに比べればあまり上手くない。)

書き換え例1：虽然他歌唱得很好听，但是比起专业歌手来，还差很远。

書き換え例2：虽然他歌唱得很好听，但到底是业余的，比起专业歌手来，还差很远。

- (4) *到底是厨师的儿子，他仍旧菜做得很好吃啊。(B1-1)

(さすが料理人の息子だ、あいかわらず彼が作る料理は上手い。)

書き換え例：不愧是厨师的儿子，他菜做得很好吃。

- (5) *到底是中国人老师，她的汉语的发音真漂亮。(B1-8)

⁵ (A1-1) はA1クラスの学生1という意味である。()の中の日本語は学生自身が書いたものである。*は非文を意味する。

(さすが中国人の先生だ、中国語の発音がきれいだ。)

書き換え例：到底还是中国老师发音漂亮。(到底：やはり)

文(1)は“因为饿了，所以要买吃的”という単純な因果関係を表すので、“到底”は使えない。“因为……所以……”を使うか、連詞、副詞を使わずそのまま言っても構わない。つまり“我饿了，(所以)我要去买吃的”となる。文(2)の前半と後半の関係ははっきりしておらず、意味も明らかではないので、“到底”は使えない。文(3)は日本語の意味で書き換えるなら、“虽然……但是……”のほうが適切であり、“虽然他歌唱得很好听，但是比起专业歌手来，还差很远”となる。“到底”を使うとしたら、“虽然他歌唱得很好听，但到底是业余的，比起专业歌手来，还差很远”とも言える。文(4)はコックさんの子供は必ず料理が上手だとは限らないので、“到底”より“不愧”を使ったほうがいい。つまり“不愧是厨师的儿子，他菜做得很好吃”と言う。文(5)は中国人の先生なら、中国語の発音はきれいだということは当然なので、「感嘆」や、「褒める」等の意味を持つ“到底”を使うのは適切ではない。しかし、「やはり」という意味の“到底”は使える。つまり、“到底还是中国老师发音漂亮。”となる。

II. “到底”の意味と一致する

(6) 他说的汉语很好，到底是学汉语五年了。(A1-5)

(彼の中国語はとても上手だ、さすが5年間中国語を勉強しただけのことはある。)

(7) 这店有各种各样的东西，到底便利店。(A2-8)

(このお店はいろいろな物がある、さすがコンビニだ。)

(8) 到底是职业运动员，运动真漂亮。(B1-5)

(さすがはプロの選手だ、動きが素晴らしい。)

(9) 到底是有名的餐厅，菜非常好吃。(B2-1)

(さすが有名なお店だ。とても美味しい。)

(10) 他到底是个学生，我们要保护他。(A2-4)

(彼はなんといってもまだ学生だ、私たちが守ってやらねばならない。)

文(6)は5年間中国語を勉強していた人なら、レベルはある程度高い。文(7)はコンビニの特徴は商品の種類が多くて便利である。文(8)はプロ選手なら、動きがきれいだという特徴がある。文(9)は有名なレストランならおいしい。文(10)は学生なら、まだ社会経験がないので守る必要がある。こちらの文は、記述する物事の特徴が常識であり、“到底”の意味と一致している。

III. 特徴が際立たない

学生が作った文の中にはこのような文もあった。ネイティブスピーカーが初めて読んだ時、唐突感があっておかしいと感じる(文法や、言葉遣い等ではなく、意味において)が、何回も読んでよく考えた後、言う時もあるかもしれないと戸惑い、“到底”の意味と一致するかどうかすぐに判断できない。実は、こういった文は記述する物事の特徴が際立たないので、結論の原因としては不十分であり、聞き手は同じ共感を得られない。つまり、“到底”フレーズに含まれている情報は聞き手にとってすでに知っている、或いは理解できる情報であることが必要である。そうでなければ、話し手は詳しく説明しなければならない。

(11) ? 到底是妈妈，她知道很多便宜的超市。(A1-5)

(さすが母親だ、彼女はたくさんの安いスーパーを知っている。)

(12) ? 他的考试结果很良好，到底是每天复习的。(A1-6)

(彼の試験結果はとても良かった、さすが毎日復習しただけのことはある。)

書き換え例：他这次考得很好，到底是每天复习比临阵磨枪强。

(13) ? 到底是日本，世界遗产有很多。(A2-9)

(さすが日本だ、世界遺産がたくさんある。)

(14) ? 这个菜好吃, 到底他做的。(A2-12)

(この料理はおいしい、さすが彼がつくったことはある。)

(15) ? 到底是中国人, 他们在日本买很多东西。(B1-6)

(さすがは中国人だ、彼らは日本でたくさん商品を買う。)

書き換え例: 到底是来日本旅游的中国人有钱, 他们买了很多东西。

文(11)は世の中に多くのお母さんは安いスーパーを知っているとは限らないので、おかしいと感じるが、しかし、全く言わないことはない。例えば、自分の家では、母は専業主婦でしかも節約家なら、どこのスーパーが安いかよく知っている。このことは家族全員が知っているので、家族の間で“到底是妈妈, 她知道很多便宜的超市。”と言えるが、このことを知らない家族以外の人にとっては意外だと感じる。文(12)については、「毎日復習する」は「テストの成績がいい」の理由として十分ではない。“他这次考得很好, 到底是每天学习比临阵磨枪强”なら理解できる。なぜなら、この文から「彼は以前普段勉強しなかったので成績が悪かったが、今は毎日勉強しているので、今回の成績は以前よりよくなった」との情報が読み取れるからである。文(13)について筆者は「日本は世界遺産がとても多い」或いは「中国か他の国より日本は世界遺産が多い」との印象がないので、この文を読んだ時、不自然だと感じたが、「日本は世界遺産を大事に守っているため、世界遺産が多い」との背景があるので、この文は問題がないと思う人もいる。特徴の際立たない文を判定するのは、人によって見解が違ふことが文(13)からわかる。文(14)は彼がコックさん、或いは料理が上手だということは、話し手と聞き手にとって知っている情報なら言えるが、そうでなければ、おかしく感じる。文(15)について、日本のメディアは中国からの観光客が日本で「爆買い」とすると多く報道したことの影響により、学生はこのような文を作ったと思われるが、実際は中国人の一部しか裕福ではなく、裕福は中国人の特徴ではないので違和感がある。“到底是来日本旅游的中国人有钱, 他们买了很多东

西”と補足するとよくなる。

文(11)～(15)を分析したことから、これらの文の共通点は記述対象の特徴が際立たないことがわかる。1つの文だけを読むと不自然であるが、文脈の中にあるなら正しい。このような曖昧な文にならないように、次の例文のような記述対象の特徴が際立つ文を作ればいい。

(11) ' 到底是妈妈，了解自己的孩子。

(12) ' 到底是学霸，又考了全学年第一名。

(13) ' 到底是日本，真干净。

(14) ' 到底是厨师，做的菜真好吃。

(15) ' 到底是有钱人，买了一条最贵的项链。

例(11)'のお母さんは自分の子供をよく知っている。例(12)'の学霸は成績がいい。例(13)'の日本はきれい。例(14)'のコックさんは料理が上手である。例(15)'のお金持ちの人はお金がある。こちらの文の共通点は、物事の特徴が際立ち、一般常識としてよく知られているので、正しい文を作ることができる。

3.4 まとめ

以上の分析を通し、“到底”の意味のうち「さすが」を教授する時、間違いを避けるために説明しておいたほうがいいポイントをまとめる。

- “到底”と「さすが」の区別を説明する。
- “到底”フレーズが文の前にある例文を選び、いろいろな角度から提示する。
- “到底”と“因为……所以……”の区別を説明する。
- 物事の特徴が際立って常識であるという点を意識して文を作ることが重要だと強調する。一方、そうでない文も特定の文脈の中でも言えると補足する。

- 副詞“很”を過度に使う傾向がある。“到底”は感嘆のニュアンスがあるので、“真”のほうが感情をよりよく表わせる。

(16) 到底大阪，人很多。(A1-1)

(さすがは大阪だ、人がとても多い。)

(17) 你的英语很好，到底是有美国爱人的。(A1-1)

(彼の英語は上手だ、さすがアメリカ人の彼女がいるだけのことはある。)

(18) 到底是老师，你说汉语很好。(A2-11)

(さすがは先生、中国語が話すのとても上手ですね。)

4. 今後の課題

最後に今回の授業実践の不足、反省点をまとめてみたい。

- 学生の中国語は初中級レベルで、学習した単語が少ないことや、あまり複文を学んでいない等の原因があるので、作ることができる文は限られている。
- 例示した文とほとんど同じ文が多く、創造性がない。(到底是○○，人很多。)
- 時間の関係でその後、学生に指導して再び文を作ってもらい、繰り返し練習することができなかった。
- “到底”の意味と一致するか判定をする中国語母語話者の中でも、地域や、生活環境、キャリア等によって意見が違う時もある。
- “到底”に近い意味を持つ“毕竟”、“果然”、“不愧”等との区別について分析できていない。

これらのことを今後の課題としていきたい。

参考文献

(日本)

- 相原茂編, 2010, 『中日辞典』第3版, 講談社。
伊地智善継編, 2002, 『中国語辞典』, 白水社。
見坊豪紀等編, 2014, 『三省堂国語辞典』第7版, 三省堂。
東方書店、北京商務印書館, 2004, 『中国語辞典』, 東方書店。
北京商務印書館、小学館共編, 1995, 『中日辞典』, 小学館。
北京对外經濟貿易大学、北京商務印書館、小学館共編, 1994, 『日中辞典』, 小学館。
森岡健二等編, 2012, 『集英社 国語辞典』第3版。
山田忠雄等編, 2012, 『新明解国語辞典』第7版, 三省堂。

(中国)

- 吕叔湘主编, 1999, 《现代汉语八百词》, 商务印书馆。
刘月华等著, 2001, 《实用现代汉语语法(增订本)》, 北京: 商务印书馆。
齐沪扬主编, 2011, 《现代汉语语气成分用法词典》, 商务印书馆。
史金生, 2003, “毕竟”类副词的功能差异及语法功能, 见吴福祥、洪波
主编《语法化与语法研究(一)》, 60-78页, 北京: 商务印书馆。
中国社会科学院语言研究所辞典编辑室编, 2012, 《现代汉语词典》(第6
版), 商务印书馆。
周小兵、赵新等著, 2002, 《对外汉语教学中的副词研究》, 北京: 中国
社会科学出版社。
张秀松, 2008, “到底”的共时差异探析, 《世界汉语教学》(第4期), 32-43
页。